



図書紹介文コンテスト応募しおり

2024 年度テーマ『道しるべ』



◆今年のテーマは「道しるべ」

あなたの「今」に至るまで、未来(これから)、見つけたもの、迷ったとき等々。
あなたの「道しるべ」となった、おすすめの1冊をご紹介します。

応募要項

応募期間:2024年10月7日(月)~10月18日(金)

応募資格:関西福祉科学大学および関西女子短期大学の学生 ※1人1編まで

対象図書:図書館で所蔵している本

(マンガ、絵本、雑誌、レシピ本、写真集、50ページ以下の本を除く)

規定字数:800字~1,000字



本の解説文やインターネット上の書評など他人の文章を無断で使用することは犯罪行為です。使用する際は、引用部分を明確にしてください。

生成AIを用いたサービス(ChatGPTなど)が提供されていますが、利用の状況によっては剽窃にあたる場合もありますので、これらの利用は禁止します。

(※教務部の授業実施体制に準じる)

【応募方法】

所定の応募フォームに入力をしてください。

図書紹介文コンテスト応募フォーム

(Microsoft365 ログイン要)

<https://forms.office.com/r/38Ap4mC3RB>



審査の段階で、応募条件を満たしていない(対象図書外・文字数不足・文字数オーバー等)場合、及び剽窃等の違反行為をしたと判断された場合は審査対象外となります。

所定の応募フォーム以外での応募は受付しません。

【審査について】

図書館運営委員会にて審査を行います。また、コピペ判定ソフト(コピペルナー)で、作品の確認をします。

審査結果は12月上旬にユニバ掲示板にて発表しますので、必ず確認してください。

<評価のポイント>

- ① テーマに沿った内容になっているか。
- ② 単なる感想文ではなく、本の要点を簡潔にまとめて項目に記入し、読者に読みたいと思わせるPR文になっているか。
- ③ 日本語表現が的確であるか。
- ④ 文字数等条件を満たしているか。

【表彰】

大学学長賞、短大学長賞、図書館長賞、佳作を選出し、表彰します。

副賞として下記のとおり図書カードを贈ります。なお、参加者全員に参加賞が進呈されます。

大学・短大学長賞 各 5,000円

図書館長賞 3,000円

佳作 1,000円

参加賞 (全員)グッズ

※表彰された方の作品は、ホームページなどで発表されます。(作品集に掲載、図書館・ラーニングコモンズに掲示)※表彰対象者は表彰時に本学に在籍している方に限ります。

【ワークシートについて】

『図書紹介文コンテストワークシート』を活用してみましょう。

書き方がわからない。どうやって読めばいいかわからない。という方はワークシートを参考に、紹介文を書いてみましょう。

・紹介文を書くためのメモ

・下書き

・応募前のチェック事項

※ワークシートはユニバにて掲示しています。

ユニバの掲示キーワード検索「図書紹介文コンテスト」で検索ください。

優秀作品を集めた記念誌を配布中です

◆過去の作品を参考にレベルアップ!

第1回~第10回の優秀作品をまとめた記念誌を図書館にて配布しています。

先輩たちはどんな本を読んできたのでしょうか?

読書の幅を広げるのにも役立ちます。

この企画は大学教育後援会および短大後援会の助成を受けて実施しています。

【読んだ本の情報の調べ方】

応募フォーム記載事項「読んだ本の情報」は、
お手元の図書館の本、または蔵書検索 OPAC で確認することができます。

蔵書検索 OPAC <https://fuksi-kagk-u.opac.jp/>

① 本のタイトルなどを検索ボックスに入力し、検索します。



② 検索結果から、該当の本のタイトルをクリックし、詳細を表示させます。



③ 詳細の所蔵一覧にある背ラベルの表記、または図書館の本の背に貼ってあるシールの番号が、
上から順に、

- ・登録番号
- ・分類番号
- ・著者記号

です。

※著者記号はない場合があります。



例：登録番号/分類記号/著者記号 ⇒ 088646/369.4/Ma

【本選びに迷ったら…】

📌 蔵書検索 OPAC を見てみよう！

OPAC の本の詳細情報には、本の場所の情報以外にも、
「要旨（あらすじ/本の簡単な内容）」「目次」「本を書いた人の情報」が表示されている場合
があります。

タイトルを見ただけでは、どんな本かわからない場合は、参考にしてみましょう。



📌 ブックリストを見てみよう！

OPAC には勉強に役立つ本や、展示中のおススメ本リストなどがあります。
OPAC のブックリストから気になるテーマのリストを見てみましょう。



現在展示中の本
過去に展示していた本
授業で役立つ本 etc
いろいろなブックリストが
あります。

📌 ブラウジング（図書館の本棚を見てみよう）

図書館（大学本館 3F）では、定期的に
様々なテーマで本の展示を行っています。
図書館に来て、本を手にとってみましょう。
興味のある本が見つかるかもしれません。

